

仕様書

1. 業務概要

(1) 業務目的

本業務は、鳴門市クリーンセンターにおけるばい煙及び作業環境を測定、分析し、施設の適正管理を目的とする。

(2) 委託業務名

令和5年度鳴門市クリーンセンターに係るばい煙量等測定分析業務

(3) 場 所

鳴門市瀬戸町堂浦

(4) 履行期間

契約日の翌日から令和6年3月25日まで

(5) 採取時期

市の指定する日

(6) 業務内容等

本業務の内容及び範囲は、仕様書によるものとする。

(7) 関係法令等の遵守

本業務遂行にあたっては、関係する法令、規則等を遵守すること。

2. 雑則等

(1) 適用範囲

本仕様書は、本業務の基本的内容について定めるもので、資料収集及び現地調査等の内容は十分かつ必要な内容とし、本仕様書に明記されていない事項であっても、本業務の目的達成のために必要な調査、協議、又は調査実施の上で当然必要と思われるものについては、原則として業務受注者（以下「受注者」という。）の責任において実施するものとする。

ただし、鳴門市及び受注者とも事前に予知できない事項、多額の出費を伴うような調査等については、鳴門市と協議のうえ決定するものとする。

(2) 疑 義

受注者は本仕様書に不備や疑義が生じた場合は、鳴門市と十分協議のうえ、遺漏のないよう業務を行うものとする。

(3) 調査及び試験方法

調査に使用する機器及び試験方法は、それぞれ信頼度の高い機器及び方法とし、日本産業規格（JIS）及び公定な規格、方法が定められている場合は、それらに従うものとする。

(4) 検 査

本業務は、鳴門市の検査合格をもって完了とする。

3. 業務範囲

本仕様書で定める業務の範囲は、次のとおりとする。

(1) 必要な資料収集

(2) 現地調査、分析

(3) 報告書の作成（A4版 2部）

4. 提出書類

本仕様書に基づき鳴門市の指定する期日までに、次に示す書類を提出するものとする。

- (1) 業務計画書 1 部
- (2) 業務工程表（概要） 1 部

5. 法令等の遵守

- (1) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- (2) 環境基本法
- (3) 大気汚染防止法
- (4) 水質汚濁防止法
- (5) 土壌汚染対策法
- (6) ダイオキシン類対策特別措置法
- (7) 日本産業規格(JIS)
- (8) その他関係法令、条例及び規則等

6. 業務管理

受注者は本業務実施に際して、次の事項を遵守すること。

(1) 労働災害の防止

現地調査中の危険防止対策を十分に行い、労働災害の発生がないよう努めること。

(2) 現地管理

現地調査の時期、地点及び調査機器の設置などについては、事前に計画書を提出し鳴門市と協議の上、実施すること。

また、公有地又は私有地への立ち入り、現地調査のための植物伐採、さく等の除去、土地又は工作物等の一時使用を要するときは、あらかじめ鳴門市と協議を行い業務が円滑に進捗するよう努めること。

(3) 復旧

資料及び既存建物等の汚染防止に努め、万一紛失、損傷、汚染等が生じた場合は、受注者の責任において復旧すること。

7. 資料の貸し出し

- (1) 本業務実施のために必要な図面類、関係資料等は受注者の希望があれば、鳴門市が受注者に貸与するものとする。
- (2) 受注者は資料等の貸与を受ける場合は、そのリスク等を作成し、鳴門市の承認を受けることとする。また、貸与された資料は業務完了時に全て返却すること。

8. 報告

業務実施期間中、受注者は鳴門市から業務進捗状況の報告を求められた時は、速やかに報告するものとする。

9. 業務内容

(1) 分析項目及び分析方法

本業務で行う分析項目及び分析方法を別表 1～2 のとおりとする。

(2) 測定分析回数

試料の区分	地 点 数		項 目	回 数 (年)	検体数	
ばい煙量等	2 (1号炉, 2号炉)		排ガス量	1 検体/回	2※	5
			ばいじん	2 検体/回		10
			SOx	2 検体/回		10
			NOx	2 検体/回		10
			HCl	2 検体/回		10
			水銀(ガス状+粒子状)	1 検体/回	2※	5
			ダイオキシン類		1	2
			CO・O ₂ 連続測定		2※	5
作業環境測定	1F 炉室	A, 8, B, 1	デジタル粉じん計による計測	2	18	
	1F コンテナ室	A, 7, B, 1	デジタル粉じん計による計測		16	
	2～6F 炉室	A, 31, B, 1	デジタル粉じん計による計測		64	
	合 計	A, 46, B, 3	デジタル粉じん計による計測		98	

※：2号炉については3回とする。

(3) 採取位置

鳴門市クリーンセンター内の指定場所

(4) 分析結果報告書

次の事項についてまとめた報告書を作成し、提出すること。

- ① 分析結果
- ② 定量下限
- ③ 評価及び考察事項
- ④ 各測定試料のサンプリング方法及び分析方法
- ⑤ 各測定試料のサンプリング状況写真
- ⑥ その他必要なもの (PRTR 報告用計算書等)

別表1 ばい煙

	項 目	分 析 方 法
1	排ガス量	JIS Z 8808 ⁹⁵ ピトー管法
2	ダスト濃度	JIS Z 8808 ⁹⁵ 円筒ろ紙法
3	硫黄酸化物 (SO _x)	JIS K 0103 ⁰⁵ 比濁法
4	窒素酸化物 (NO _x)	JIS K 0104 ⁰⁰ フェノールジスルホン酸 吸光光度法
5	塩化水素 (HCl)	JIS K 0107 ⁰² チオシアン酸水銀(Ⅱ)吸光光度法
6	水銀(ガス状+粒子状)	平成 28 年 9 月 環境省告示第 94 号
7	ダイオキシン類	JIS K 0311 ⁰⁵
8	一酸化炭素 (CO)	JIS K 0151 ⁸³ 比分散形赤外線ガス分析法
9	酸素 (O ₂)	JIS B 7987 ⁹⁴ ジルコニア式酸素分析法

別表2 作業環境

	項 目	分 析 方 法
1	粉 塵	デジタル粉じん計